sparsissimis obstiti. Folia initio sparse glandulosa vel glabrescentia, mox glabra. Pedicelli calycesque dense brevissime glanduloso-pilosi.

Thailand. Northeastern: Loei Distr. Phu Krandung. Dried up ground at a pond, alt. 1300 m (Sφrensen, K. Larsen & Hansen, Nov. 28, 1958, no. 2629. Type in C).

Vietnam. Tonkin: Tu Phap. Rizières après la moisson (Balansa, 1877, no. 3564, P).

The specimens of Thailand and Vietnam differ from the typical form of Sikkim and Burma, in being totally covered by a indumentum of estipitate or shortly stipitate glands, and short glandular hirsute hairs (Fig. 4). The former seems to be a local form for the latter.

* * * *

インドシナ産のシソクサ属を検討した結果,19種を認めることができた。このうち4種は新種であり, 1種は新亜種と考えられるのでここに報告する。*L. siamensis* は1mにもなる大きな水草で,花も大きく美しい。今の所アジアには近縁の種類はみあたらない。*L. hayatae* は50年前,早田文蔵博士がタイで採集されたもので,マレー半島の *L. hippurioides* に近縁のものである。*L. verticillata* は Lecomte のインドシナ植物誌にはシソクサの中に同定して報告されているが,葉が4-12枚輪生することや,花冠外面が無毛であることで別種である。*L. parviflora* はビルマの *L. helferi* に近縁であるが,細長い花梗をもつことや,全体が柄のない腺毛で被われている点異る。*L. polyantha* subsp. *brevipilosa* は第4図に見られるように,シッキム,ビルマの基準種に較べると,長い腺毛がない点異る。地域的な亜種と思われる。大英博物館から *L. polyantha* の標本を借りて下さった原寛博士に深謝します。

□中村三八夫: **世界果樹図説** (Nakamura, M.: An iconograph of fruit trees of the world) pp. 528。東京農業図書 (株), ¥7,500。(1978. XI) 世界には2000をこえる果樹があるというが,その中で実用上価値のあるものを350種ほど選び,それを分類の科でまとめ,多くは一種一図を添え,それに適切な解説を加えたものである。著者が主に台北大学に勤務中に作られたものだが,其後追加もされているのでまことによく拾ってあるといえる。バラ科と *Citrus* がそれぞれ50種以上も挙がっている。巻末には「世界の熱帯,亜熱帯果樹の調査研究」いうのが挙がっていて,818種について世界の主な13地方の原産地や分布の状態を表わしてあるのもなかなかよい。ただ挿図に精疎の差があるのは問題である。 (前川文夫)